

ウッチーの  
校長室だより  
令和2年10月8日

# 春風接人



児童玄関にあるきんもくせいからはいい香りが漂うようになりましたが、今年はマスクのせい、香りに気づかずに通り過ぎる児童が多いようです。「いい匂いするよ。」と声かけると、子どもからは「あっ、これトイレの匂いや。」と返事が返ってきました。子どもにとっては、屋外に生えている木々の匂いというよりは、家の中の芳香剤の匂いの方が身近なようです。

さて、日曜日のPTA奉仕作業ありがとうございました。子どもや職員だけでは手の回らない場所を中心に、時間いっぱい作業していただき、教室も見違えるように明るくなりました。月曜日の掃除の時間に、外掃除の2年生の男の子が寄ってきて、「校長先生、ぼくうれしいことがあるんや。」「何かいいことあったの?」「うん、校庭の草がなくなって、きれいになったからうれしいんや。」と言っていました。外掃除担当で、校庭の草をきれいに取らなければいけないと責任を感じていたのでしょう。それが月曜日には、きれいに草がなくなって、感動したのだと思います。きれいになった校庭で、体育大会に向けてしっかり練習をして、頑張っている姿を見ていただきたいと思います。観戦の制限はありますが、是非声援をお願いいたします。



9月には宿泊学習や校外学習も実施できるようになり、少しずつ通常の学校が戻ってきているという手ごたえを感じています。5年生の宿泊学習では、集団生活を通して、自分が我慢したり友達を助けたりして、協力することを学んで帰ってきました。2年生は王子保地区のまちたんけんでお店や施設を訪問し、お仕事の様子など学んできました。仕事の手を休め、2年生の子ども達



の訪問を温かく迎えてくださり、帰りには車に気をつけて歩いているかずっと見守ってくださる姿に感謝の気持ちでいっぱいです。4年生は、福祉の学習で、盲導犬や手話、介護のお仕事、インスタントシニア、手話などたくさんの方のゲストティーチャーに来ていただいています。教科書や本、ビデオなどの教材ではなく、本物を体験できることは、本当にありがたいことです。1年生と3年生は秋の虫探しで、学校周辺の草むらでバッタやイナゴなどたくさんの昆虫を捕まえています。10センチぐらいのショウリョウバッタを虫かごに入れて自慢げにしている子もいました。そして6年生は、体育大会の応援について団長を決めての取組がはじまりました。

休み時間の子供達の活動も、少しずつ緩やかに、感染予防を意識しながらも、子どもらしい時間の過ごし方をしています。10分の休み時間には、消しゴムを使ってどちらが残るかのゲームで楽しんでいます。「ルールは?」「#\$%&#\*+……。」なんだかよくわかりませんが、子ども達にはわかるオリジナルのルールなのでしょう。身の回りの勉強の道具をこうやって、遊びの道具として工夫しながら遊んでいる様子を見ると、ほっとします。PTA学年部のドット絵も少しずつパーツが出来上がってきています。どんな絵に仕上がるのか楽しみです。体育大会の時に、体育館に掲示しますのでお見逃しなく!

